

繊維街道

私の道中記

維研 社長

町田 正浩 氏 3

町田は、事務所の裏の開発工場にあるシャトル織機でジャカードカーテン地の見本作りに取り組み、新規開拓や既存顧客との関係強化に努める。そして1994年、社長に就任した。

少しずつしか織れませんが、父が会長になり、私が社長に就任しました。36歳で卒業するまで生地のデザインとは無縁でしたが、田村駒さんと生地作

た。その後も、実質的な社長として振舞っている。経理面には口出しせず、売ってあげればいいという感覚です。肩書が変わっただけで、実体は前と同じでした。ただ、借金の連帯保証人は私に変わりました。

97年、社長に就任した町田は、売上高が増え続けた。97年

その頃、会長の武田工場以外を町田に任せ、悠々自適の生活を送っていた。た

2020 製品安全対策優良企業表彰 経済産業省

桑村繊維株式会社

社長になったが財務は.....



高校時代の友人の紹介で30歳の時に結婚した

よくある話ですが、創業者と2代目の衝突が何

住宅着工戸数は163万戸から90万戸台へ毎年下がり続け、消費増税前の駆け込み需要の反動、そして中国からの既製力

ニッセンケン品質評価 センター(ニッセンケン)は経済産業省が主幸し、企業や団体の製品安全に関する優れた取り組みを表彰する令和2年度製品安全対策優良企業表彰(P&Sアワード2020)で団体部門 特別賞審査委員会賞を受賞した。表彰式は19日に経済産業省で行われる。

2年連続で最高評価 アシックス

オーミケンシとダイワボウレーヨン

「ジャパン・フロン」を守る

製造・販売連携で海外市場も

オーミケンシとダイワボウレーヨンはこのほど、レーヨン短繊維の製造・販売で連携する。オーミケンシのレーヨン短繊維をダイワボウレーヨンが受託生産するほか、中国市場でオーミケンシの中国子会社がダイワボウレーヨンの商品の販売も担う。取り組みの第一弾として国際生地展示会「インターテキスタイル上海」に共同出展する。日本のレーヨンメーカー2社が団結し、ジャパン・レーヨンの灯を守ることを目指す。

2社がレーヨン短繊維を生産していたが、2020年9月にオーミケンシがレーヨン短繊維やレーヨンの紡績系の自社生産から撤退した。これに対し一部需要家からは、他社品での代替が不可能な機能レーヨンを中心に引き続き供給を求めている。こうした声に応えるためオーミケンシは機能レーヨンをダイワボウレーヨンで委託生産し、原綿不織布、紡績系、テキスタイルの販売を一部継続することを決めた。オーミケンシの高口彰専務環境

環境事業本部部長は「自社生産からは撤退したが、『地球環境に優しい商品を提供する』というゴールを事業の目標は変わらない。そのためにも機能レーヨンの技術を残す必要がある」と話す。一方、ダイワボウレーヨンの福嶋一成社長も「機能レーヨンの開発で2社は世界をリードしてきた。その一つが失われるのは惜しい。連携してジャパン・レーヨンの灯を守る」という考えで意見が一致したと話す。オーミケンシと連携することで生産受託による工

GSICレオス 生分解性シートを販売 衣料用ホットメルトなどに

ユニチカトレーディング 常圧カチオンポリエステル長繊維「AHY」販売開始

人事



「マタビー」を使ったシート

GSICレオスは、生分解性プラスチック「マタビー」を使用した軟質の押出成形シートを、クラボウグループのフィルム・シート製造販売会社、シーダム社、シーダムと共同開発した。衣料用ホットメルトやシル・ラベル基材に加え、医療用テ

ユニチカトレーディングは、新規プロモーター素材として常圧カチオン可染タイプのポリエステル長繊維「AHY」の開発・販売を始める。2021年度で100ト、25年度で300トの販売を計画する。

「来」 スラックスを製造する技術を生かして開発したマスクを広く提供したいと話している。

桑村繊維株式会社の関係者による取材に、中里氏が登壇した。